

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度	令和5年度		
事業番号	32	事業名	古戦場公園再整備事業		担当課	生涯学習課		
					予算区分（款-項-目-中事業）	9-4-6-1	古戦場公園再整備事業	
(大事業名) 古戦場公園再整備事業					決算書ページ	239	~	
I 基本情報	総合計画	基本目標	5	いちでもどこでも誰とでも広がる交流の輪	事業開始の背景	昭和14年に国指定史跡に指定された長久手古戦場は、「史跡長久手古戦場」として貴重な文化財を有している。経年劣化が著しい古戦場野外活動施設の活用のあり方の見直しも含めて、一帯を有効活用し、歴史の学びの場、体験の場及び交流の場の拠点として古戦場公園を再整備する。		
	政策	1	まちの資源を生かした市民同士の交流の促進					
	施策	(1)	歴史の次世代への継承	市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可			
	その他	開始年度	平成29年度					
		終了予定年度	<input checked="" type="checkbox"/>	令和7年度	<input type="checkbox"/>	未定		
		根拠法令等	文化財保護法、都市公園法					
関連計画		古戦場公園再整備基本計画						
II 事業内容・実行状況	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わらるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
	【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 60,000		【アクションプラン指標】 工事進捗率【累計】 【その他の指標】 ➡		古戦場公園再整備事業により古戦場公園一帯が学び、体験、交流の拠点となる。 (成果指標名) 再整備後の古戦場公園で、主体的に活動してくれる市民の延べ人数		大事業共通	
	【事業内容】 史跡長久手古戦場としての貴重な文化財を保存し、古戦場野外活動施設の見直しも含めて一帯を有効活用し、歴史の学び場、体験の場、交流の場の拠点となるよう古戦場公園を再整備します。							

令和7年度予算の方向性 (PLAN)	年度の費用（前年度比）		3年間の推移	(単位：千円)	R6年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度			
	C	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算		
		C. 縮小 D. 廃止			712,768	29,766	29,765	26,733	26,343		
	理由			合計額		29,766	29,765	26,733	26,343		
	古戦場公園ガイダンス施設の建設工事が令和6年度に施設新築部分の工事が完了するため。			特定財源	(内 国費)	142,100	1,000	1,000	1,000		
					(内 県費)	0	0	0	0		
					(内 諸収入)	0	0	0	0		
					(内 その他)	100,500	20,494	20,494	0		
	積算額			一般財源	470,168	8,272	8,271	25,733	25,343		
	未定			R6年度予算の内訳 <細々節名、R6予算額、(R5予算額)>							
				古戦場公園再整備アドバイザーミーティング報償金 73千円 (73千円) 特別旅費 79千円 (79千円) 消耗品費 0千円 (318千円) 食糧費 2千円 (2千円) 長久手合戦図屏風複製品制作業務委託 2,500千円 (5,000千円) ガイダンス施設建設工事監理業務委託 23,639千円 (0千円) 展示制作業務委託 22,000千円 (0千円) 史跡地内工事監理業務委託 12,202千円 (0千円) 道路通行料 10千円 (10千円) 樹木伐採工事 0千円 (8,880千円) 築山切土造成工事 0千円 (14,123千円) ガイダンス施設建設工事 553,318千円 (18,606千円) 園路広場整備工事 98,945千円 (0千円)							